

NEWS

最近の自治会活動から

今期予算の策定について

先期はコロナの影響で各部会、町内会ともにイベントの中止が余儀なくされました。このため当初予算の執行が出来ずに剰余金が想定以上に発生しました。

ここにサークルおよびふれあいサロンについては、上位組織の香川社会福祉協議会への助成金に繰り入れたため、予算項目からは削除されました。

事業の経営がはじまりました。自治会館管理員さんの交代。これまで2名の管理員さんに自治会館の清掃や鍵締めなどをお願いしてありましたが、そのうちの一名(菊池さん)が都合で退任されたため、新たに渡辺さんをお願いすることになりました。

自治会館の利用について。コロナの3密回避のため、一般会員への会議室の貸し出しは当面行いません。部会や役員会については、人数を制限し、感染防止に十分留意することを条件に使用を認めています。

自治会としてのこの事態に対し、自治会館の修繕積立金と防犯カメラの積立金に充当し、今期の柔軟な対応を可能とさせました。

自治会からの助成金のうち、に議案も承認され、香川自治会の各

令和3年度湘北地区自治会連合会

湘北地区自治会連合会の令和3年度の総会は、コロナウイルスの感染防止のため、書類による審議となり、次の通り役員・年度方針が決定されました。

通常の場合、定時総会は5月に行われ、出席者は役員その他各自治会の副会長等が対象となります。

湘北地区自治会連合会は、北部中央地域に位置する7つの自治会から構成されています。

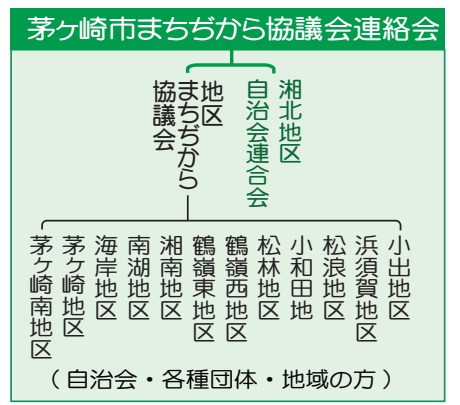
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会が上部組織となり、市役所の職員と地区まちぢから協議会を交え、定期的な会議が行われています。

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会が上部組織となり、市役所の職員と地区まちぢから協議会を交え、定期的な会議が行われています。

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会が上部組織となり、市役所の職員と地区まちぢから協議会を交え、定期的な会議が行われています。

- 役員
会長 長嶋憲治 (香川)
代表副会長 鈴木健司 (みずき)
副会長 仲村真 (鶴が台)
同 於保剛 (鶴が台)
同 柴田幸一 (甘沼)
同 福田照夫 (ライトタウン)
事務局長 星野一男 (甘沼)
同次長 末光久雄 (香川)
会計 行正龍昭 (松風台)
会計監査 戸川貴義 (甘沼)
会計監査 今西 夫 (みずき)

- 本年度の主な行事・日程
1 市民集会
・ 新型コロナウイルスの感染状況をしながら、市から提案を受けた方法を加味して、最適な開催方法について検討を行う。
・ テーマ
① まちづくり問題
② 福祉問題
③ 安全問題
④ 教育問題 等
2 防災訓練
・ 市民集会同様に新たな方法について検討を行う。
・ 日時 11月予定
・ 第一会場
鶴が台中校庭/体育館
・ 第二会場
鶴が台団地 スポーツ広場
3 研修会
・ 日時 10月19日(火)
4 新たな地域コミュニティへの検討会の設置
5 コミュニティセンター設立の取組



香川ごみ通信 27

カラス対策はお済みですか?

香川自治会環境部会では、ごみ集積場所のカラス対策として、一種類の機材を用意して、支援を行っています。

① カラスネットの無償提供
既に設置しているカラスネットも古くなると穴が開いたりして機能が果たせなくなります。新規のみならず交換も受け付けていますのでお申し込みください。

② ネットボックスの半額補助
大・約4万円、中・約3.8万円、小・約2.6万円のうち半額を助成しています。集積場を利用している方々で話し合い、購入が決まりましたら、自治会にお申し込みください。



ネットボックス 購入半額補助実施中!

単位: mm
Table with 4 columns: サイズ, 高さ, 幅, 奥行. Rows for 小, 中, 大.



感震ブレイカー 設置補助のご案内

今年も、大地震の際に通電火災を防いでくれる「感震ブレイカー」設置費補助金が市により支給される事が決まりました。

香川地区は茅ヶ崎市の中でも特に、火災の際に大規模な延焼が発生する危険地域(クラスター)として指定されています。



今年も、大地震の際に通電火災を防いでくれる「感震ブレイカー」設置費補助金が市により支給される事が決まりました。

この補助事業は、地震時の「通電火災」防止用感震ブレイカーアダプターの設置推進です。